

【順天堂大学陸上競技部に関する報道について】

この度、本学陸上競技部に関する報道により、関係者の皆様にご心配をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

本学では、報道されている6月26日の練習（10000m走）に関する事案に加え、本学陸上競技部指導者の不適切な言動が記された匿名の文書が学内で複数確認されたことから、調査委員会を設置し、調査を行いました。

10000m走の練習は事前に計画されたものであり、当日は全日本大学駅伝予選会エントリーメンバーのAグループとその他のメンバーで構成されるBグループに分かれて実施されました。また、当該指導者から「給水不要」という指示があったことが確認されましたが、実際には駅伝監督やコーチ、スタッフによって給水が行われていました。しかし、蒸し暑い気候の中、Bグループにて出走した一部の学生が体調不良を訴え、熱中症の症状を呈しました。これらの学生は、これまでに同様の気象条件で走った経験もありましたが、結果として1名が救急搬送されるなどの事態に至ったことは、安全面での配慮が不十分であったと認識しており、本学としても誠に遺憾に思っております。

本学としては、現時点で「匿名文書」に記された被害者とされる者からのハラスメントを訴える申し出はないものの、この結果を重く受け止め、当該指導者に伝えた結果、当該指導者から陸上競技部名誉総監督を退任し、指導から退くとの申し出があり、9月4日に行われた本学陸上競技部日本インカレ激励会において、本人より退任の挨拶がありました。

本学は、今後も学生が安全かつ健全な環境でスポーツに取り組めるよう、再発防止策を徹底し、指導者への教育を強化してまいります。

関係者の皆様には多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、重ねてお詫び申し上げます。

2024年9月6日

順天堂大学 スポーツ健康科学部